

みんな DE 実践 報告書			
タイトル	アジア州の仲間と出会ってみよう		
実践者	野村 佳世 ゲスト； 張さん		
場 所	教室	対象者 と人数	30人
実践教科や担当時間	社会科.地理	実践時間数	7時間
ねらい	地理の授業を行うと、中国のイメージとしてどちらかといえば、よく思っていない生徒が多い。このために、中国人生徒を抱える学級では、中国人生徒に対する見方や考え方が悪い場合がある。同じアジア人として、中国の文化をより知ること、中国人生徒への理解に繋げたい。		
準備物	PC, CDデッキ, 歌詞, 写真, プレート		
実 践	時間	内 容	備 考
	1時間目	アジア州の地形の特徴は何だろう。 *ヒマラヤ山脈, チベット高原, インダス川, 黄河, 長江, メコン川などの自然に恵まれた環境である。 *北は, 寒帯や冷帯が広がり, 中央には高山気候がある。	アジア州の 地図
	2時間目	アジア州の人口の特徴 *世界人口の約6割の人々がアジア州に住んでいる。 *人口10億人を超える国は, 中国とインドである。 *都市化が急速で, 中国では, 一人っ子政策を行う。	写真 グラフ
	3時間目	中国のことをよく知ろう!!! *中国に対するイメージは何ですか? 漢字の国, 厳しい, 偽物を作る, お金がない など... →張さんの登場 *イメージに対する張さんの考え (ウソ; ホント) 現在の中国の様子を踏まえてお話をもらう。 *日本と似ている文化 同じ漢字を使う。同じ漢字でも意味が違う 発音が似ている漢字や言葉 (クイズ) *中国の歌—日本の歌 (合唱) みんなが知っている日本の歌が中国でも人気。 文化や音楽は国境を越えて親しまれている。	ゲスト 張さん ○ × CD 日中歌詞
	4時間目	*最近, 中国で人気のあるもの メールや日本のアニメ, 漫画, 日本のアイドルなど... 日本の文化や歴史が中国で受け入れられている。 *張さんの留学物語 (張さんが日本に来る前に持っていた日本のイメージと実際に留学してからのイメージ—どちらが日本に来る前か, 留学してからかを考える) *中国をよく知ってからの感想交流	写真 プレート 五枚
成果	ゲストを招いて授業をすることを上司とよく話し合い計画的に行う。アジア州という単元に基づいての授業構成だったが、社会の授業では、単元に練りこむことが難しく、総合や道徳の時間を使うのも方法であった。		
課題	中国に対する悪いイメージをできるだけ口にしないようにする。中国人生徒に対する見方や考え方がどのよに変わるのか、1年間を通じて学級における課題でもあり、生徒同士のかかわりや成長は、時間をかけてみていく必要がある。		
実践者の感想	張さんとのコラボ企画として授業で実践をするように準備をしていたが、学校の行事等で時間がうまく取れず、納得のいく実践ができなかったことが残念です。この企画が実現できるなら、練り直しの後、実践したいと思います。		